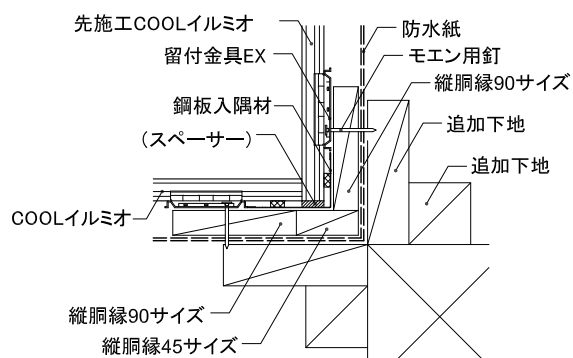
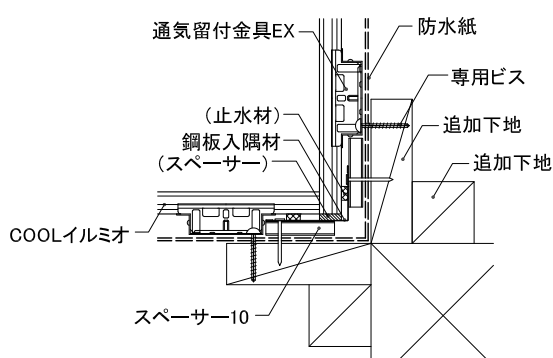


5 入隅部

1)-1 納まり図 (胴縁金具工法)



1)-2 納まり図 (通気金具工法)



2) 施工手順

手順1 鋼板入隅材の施工

- 鋼板入隅材の短辺側（幅40mm側）が、先に施工するCOOLイルミオ側になるように配置する。
- 鋼板入隅材をモエン用釘（ステンレスリング釘 $\phi 2.3 \times 38\text{mm}$ ）または専用ビス（ $\phi 4.1 \times 35\text{mm}$ ）で止水材の外側に1m以下の間隔で留め付ける。（図1参照）
- 鋼板入隅材の継ぎ手部には、裏面に防水テープを貼り付ける。※通気金具施工の場合は、スペーサー10を取り付けた上に鋼板入隅材を留め付ける。

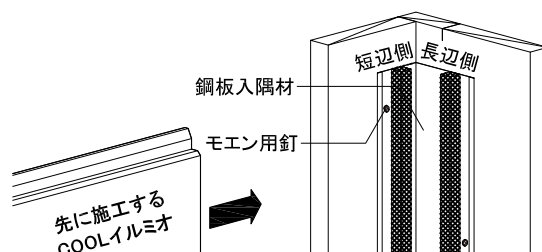


図1 鋼板入隅材の施工

手順2 先施工COOLイルミオの加工と施工

- 先に施工するCOOLイルミオを、躯体の倒れなどを考慮しながら切断する。
- 切断小口面にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に再度モエンシーラーを塗布する。
- 実に留付金具EXを確実に納め、モエン用釘（ステンレスリング釘 $\phi 2.3 \times 38\text{mm}$ ）または専用ビス（ $\phi 4.1 \times 35\text{mm}$ ）で留め付ける。（鋼板入隅材とCOOLイルミオに隙間がある場合は横ずれ防止のためにスペーサーを使用して隙間を埋める）（図2参照）

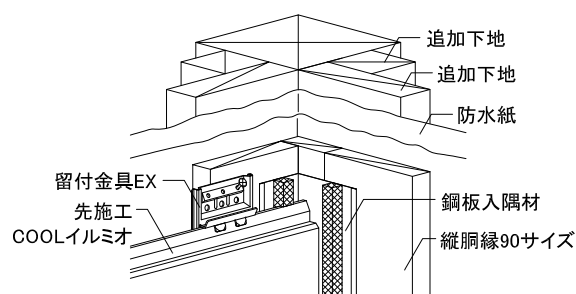


図2 先施工COOLイルミオの施工

手順3 あと施工COOLイルミオの加工と施工

- あと施工側のCOOLイルミオを躯体の倒れなどを考慮しながら切断する。
- 切断小口面にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に小口専用補修液を塗布する。
- 実に留付金具EXを確実に納め、モエン用釘（ステンレスリング釘 $\phi 2.3 \times 38\text{mm}$ ）または専用ビス（ $\phi 4.1 \times 35\text{mm}$ ）を用い、先に施工したCOOLイルミオに突き付けて留め付ける。（図3参照）

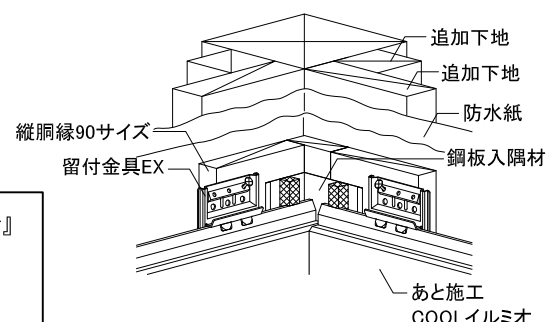


図3 あと施工COOLイルミオの施工



- ・入隅部をドライジョイント工法で納める場合、必ず『鋼板入隅材』を使用してください。
- ・入隅部には下地を追加してください。
- ・鋼板入隅材は左右で長さが違います。先施工COOLイルミオ側が短辺となるように取り付けてください。